

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	男 40代	乾癬性関節炎 (そう痒症)	300mg 1週おきに 4回	<p>紅皮症</p> <p>投与35日前 皮膚症状に対し、アプレミラスト内服開始。</p> <p>投与1日前 アプレミラスト中止。</p> <p>投与開始日 本剤300mg/週の投与開始。</p> <p>投与7日目 かゆみに対し、オロパタジン塩酸塩の投与開始。</p> <p>投与22日目 本剤の最終投与（計4回投与）。</p> <p>(投与中止日)</p> <p>最終投与3日後 オロパタジン塩酸塩の投与中止。</p> <p>最終投与4日後 好酸球41.0%と著明に上昇。好中球数1597と低下。紅皮症状態。</p> <p>最終投与5日後 乾癬治療としてヒドロコルチゾン酪酸エステル軟膏、ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルローション開始。</p> <p>最終投与14日後 皮膚所見は著変なし、好酸球は25.1%と軽度減少。皮膚生検実施の上、シクロスポリン200mg分2投与開始。生検結果は乾癬に矛盾せず。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全身の広範囲に軽度の鱗屑を伴う紅斑</li> <li>・皮膚の落屑：あり</li> <li>・粘膜病変：なし</li> </ul> <p>最終投与21日後 全身の紅斑は体幹から改善傾向、好酸球0%に減少。</p> <p>最終投与34日後 全身の紅斑、乾癬の皮疹は一部を残しほぼ消失、好酸球0.1%。（紅皮症）転帰：回復。</p> <p>ヒドロコルチゾン酪酸エステル軟膏、ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルローションは継続投与</p>	
併用薬：フェキソフェナジン塩酸塩、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩、ジフルプレドナート、マキサカルシトール					